

協議事項 3

教育情報インフラ・学習用端末の状況について

教育情報インフラ・学習用端末の状況について、協議事項として以下のとおり提案する。

令和 8 年 5 月 29 日 提出

神戸市教育委員会事務局
事務局長 竹森 永敏

教育情報インフラ・学習用端末の状況について

1. 教育情報インフラ(KIIF4)の状況

(1) 概要

- ・ データセンターから各学校園までのネットワークと教職員が利用する端末までを含めた総合的なサービス。
- ・ 利用期間:令和 8 年1月から令和 12 年 12 月まで(5 年間)。

(2) KIIF4 での機能改善

項目	KIIF3	KIIF4
端末	ThinkPad L390 Yoga (タッチパネル方式)	ThinkPad L14 Gen 5 ⇒スペックの向上により、OS・ソフトウェア等の起動が高速化
回線速度	回線速度1~3Gbps	回線速度10Gbps 化対応(小規模校は1Gbps)
ネットワーク分離	3層(校務系、校務外部系(インターネット)、学習系)	2層(校務系、学習系) ⇒セキュリティを保ったまま、学習系からインターネット接続が可能に
認証方法	ID+パスワード	ID+顔認証 ⇒セキュリティの向上
職員用グループウェア	KICS	KICS ⇒承認フローを簡素化し、クリック数を削減
授業支援ソフト	SKYMENU Cloud	スクールタクト ⇒約10,000点以上の授業用教材を搭載。 ⇒分数記号等が使用可能になり、算数・数学・理科の授業での活用が容易に
保護者とのコミュニケーションツール	すぐーる ⇒連絡機能に特化したシンプルなアプリ	ツムギノ ⇒電子申請機能を搭載

(3) 主な課題・ご意見

- ・ 校務系環境(SSW)でデスクトップがカスタマイズできず、アイコンの大きさや並び順を変更することができない。
- ・ 校務系環境(SSW)においては、ファイルの検索機能が利用できない。
⇒検索用ソフトウェアの導入により暫定対応実施。
- ・ 「ツムギノ」について、4月の稼働当初に想定以上のアクセスが集中し、一時的にログインできなくなる不具合が発生したが、サーバを増強し、現在は安定稼働している。
- ・ 「すぐーる」との操作性の違いなどから、様々なご意見を頂いているため、可能な部分については継続的に運用や機能の改善を行っていく。

【「ツムギノ」に対する利用者からの意見】

① 保護者からのご意見

課題	対応方針
未読の掲示板について、既読のものとの区別がつきにくい	青太文字で表示するように対応済み(4/27完了)
一部の端末でPDFを開けない	端末設定変更の案内にて対応済み(アプリ側での恒久対応検討中)
アンケートへの回答の際に、多要素認証(メールアドレスに認証コードが送信され、それを入力する)が必要となるため、「すぐーる」よりも手間がかかる	セキュリティを確保するために必要な措置
電子申請のメニューを選択しただけで、必要のない場合でも自動的にメールアドレスに認証コードが送信されてしまう	「はい」「いいえ」で送信するかを選べるように対応中
サーバ容量の増強前に、ログイン時、正しいID、パスワードを入力しても「IDとパスワードが誤っている」というエラーメッセージが表示されることがあった。	サーバ容量の増強により、不具合は一旦解消(メッセージ修正について、対応依頼中)
スマホ画面で、文字の拡大ができない	対応検討中

② 教職員からの意見

課題	対応方針
教育委員会事務局からの配信が学校園の教職員が閲覧できない	対応検討中
欠席連絡を全校生一覧で表示できない	運用対処(KICSにて確認可能)
すぐーるでは1つのアカウントで「子どもが通う学校」「自分が勤務する学校」等複数のグループのメッセージを確認できたが、ツムギノでは都度アカウントを切り替えてログインし直す必要があり、不便	対応検討中
校園長、教頭(主任)以外の職員に代理承認権限を付与できない	セキュリティを確保するために必要な措置
校外での活動時になどに個人の端末(スマホ等)からメッセージの作成・配信ができない。	暫定的に携帯電話からの掲示板作成・承認を可能とする方向で対応中

2. 学習用端末(GIGA2)の更新

(1) 概要

- ・ 児童生徒が学校や家庭で個別最適な学びを実現するため、児童生徒に1人1台の学習用端末(タブレット)を配布している。
- ・ 現在の端末はApple社製のiPad
- ・ 利用期間:令和8年3月から令和13年2月(5年間)。

(2) GIGA2での改善点

パソコンからタブレットへ変更し、下記の点が改善されている。

- ・ コンパクトで持ち運びがし易い。
- ・ 端末の強度が向上していることに加え、キーボードを兼ねたカバーを付属しているため、落下等の衝撃に強く、故障率の低減が見込まれる。
- ・ ソフトウェアやカメラの起動が速く、端末の性能が向上したことにより、授業配信の質の向上につながっている。
- ・ 直感的な操作が可能であり、低学年の児童でも扱いやすい。
- ・ 劣化に強く連続稼働時間が長いバッテリーを採用している。
- ・ 端末管理のソフトウェアが多機能であり、セキュリティが向上するとともに、教職員の端末管理にかかる負担を軽減している。
- ・ ペアレントコントロールにより、児童生徒の端末の利用時間を制限することが可能となった。

(3) GIGA2でその他の調達

GIGA2 への更新にあわせて、下記の調達を実施し、教育環境の一層の向上に努めている。

・教員用タブレット

⇒教員用に児童生徒と同じ iPad を授業用タブレットとして配布することで、操作性の統一が図られ、スムーズな授業運営につながっている。また、校務用 PC と教員用タブレットを使い分けることで、個人情報の誤投影防止にも役立っている。

・AppleTV

⇒無線で大型提示装置に画面を投影できる装置で、全普通教室及び特別支援学級に設置している。

・授業支援ソフト

⇒約10,000 点以上の授業用教材が収録されており、内部での検討においても操作性や機能面で優れていると評価された授業支援ソフト「スクールタクト」を、端末に同梱している。

(4) 主な課題・ご意見

- ・ 学習用タブレットで、マイクラフトやスクラッチ、生成 AI (google の AI モード) について、セキュリティ確保の観点から一定の制限を設けているが、利用したいという要望も寄せられている。
⇒スクラッチの代替として「Scrub(スクラブ)」を導入するとともに、6/1 から中学校 2 年生以上を対象に生成 AI「Copilot Chat」の利用を開始する。
- ・ 学習用タブレットの保護者による利用制限(ペアレントコントロール)については、平日の日中など設定できない時間帯がある。
- ・ 家庭用として配布していた AC アダプタから、発煙する事象が一部発生した。
⇒安全確保の観点から回収し、学校用の AC アダプタ(純正品)と交換した。
- ・ 学習用タブレット(教員用)から印刷ができない。
⇒6 月上旬を目途に印刷できるよう調整中。